

「くり勉」のすすめ

下羽栗小学校

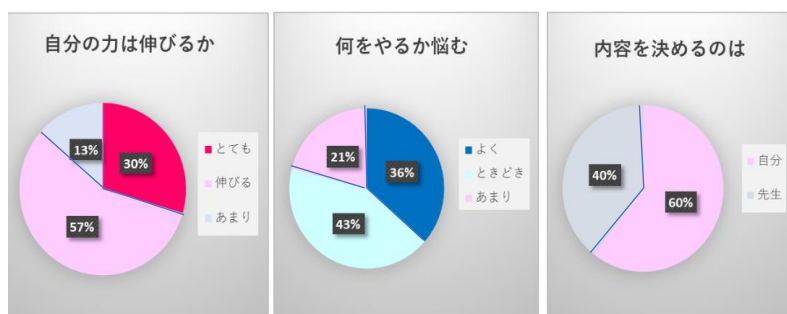
日ごろより、本校の学校教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございます。

さて、下羽栗小学校では、4年ほど前から「自主学习」を推奨しております。今回は、「自主学习」通称「くり勉」の取り組みについて、ご紹介させていただきます。

夏休み前に、児童が「くり勉」をどのように捉えているのか、アンケート(3年以上)を実施しました。

その結果次のようなことが分かりました。

- ①「くり勉」で何をやるか悩むことがある。
- ③宿題の内容は自分で決めたいと思っている。
- ②「くり勉」で自分の力が伸びると思うが、
すぐくそれを実感しているわけではない。



そこで、「くり勉」と宿題とのちがいや「くり勉」をやる意味、「くり勉」で身に付けることができる力などを、子どもたちにも次のように説明しましたので、ぜひ、保護者の皆様にもご理解いただき、ご支援していただけるとありがたいと思います。

1 「くり勉」は他の学習と何が違うの？



「勉強することを自分で決めて、自分で始める学習」です。
ちなみに、宿題のけド・かドや音読は、先生が範囲を決めて、言われたところをやる学習で

2 「くり勉」はなぜやるの？



「くり勉」で自分に必要な学習や自分が好きなことを見つけてやることで、学習の学び方や学習のやり方が身につきます。これは、中学校や高校、社会へ行っても役立つ力です。こういった力を付けるために挑戦します。

3 「くり勉」をやると、具体的にはこんな力を身に付けられます。



- ①自分にとって必要な学習・好きなことを見つける力
- ②人から学ぶ力
- ③深く考えたり、工夫したりする力
- ④学習計画を立てる力
- ⑤つづける力

まず、10月には、「何のためにやるのか」などを意識できるように、めあて(低学年)/課題(高学年)とまとめをノートに書くように指導しています。少し、面倒だなあと感じる子もいるかもしれませんが、自分が取り組む学習が自分にどんな力を付けるのかを考えるのは、とても大切なことです。これがわかると、「自分から勉強に取り組める子」になるのではないかと考えます。

ぜひ、ご家庭でもお声がけをお願いします。

来月は、何をやってよいかわからないというお子さん向けに「くり勉内容の選び方」などを紹介する予定です。